

MFA 設定について

MFA(多要素認証)とはシステムなどにログインする際にユーザに 2 つ以上の認証要素の提供を求める認証方法です。

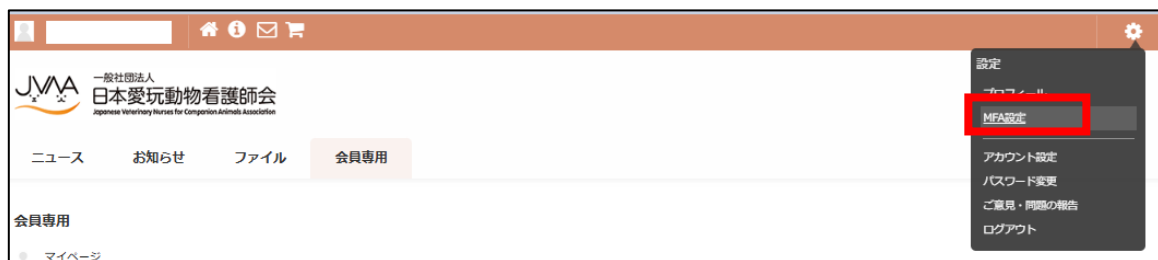
こちらの MFA 認証を設定すると、ログイン時に「ID/パスワード」の入力後、ご登録のメールアドレスに認証メールが届き、そちらの URL をクリックするか、メールに記載の認証コードを入力しないとログインができなくなります。より安全なログインが可能となります。

●会員サイト MFA 機能設定手順

1. JVNA 会員サイト(<https://jvna.smartcore.jp/>)へログインします



2. 画面右上設定アイコンのメニューから「MFA 設定」をクリックし、「MFA 設定」をクリックします。



3. 「MFA 設定」画面にてメールアドレス 1 の「送信テスト」ボタンをクリックしてテストメールを送信します。

4. テストメールがメールアドレス宛に届くので、本文に記載の URL にアクセスし設定成功画面を表示します。



5. 送信テストを完了させた後、「MFA 設定」ページで MFA オプションを「有効」にして設定を保存します。

MFA 設定

HOME > のマイページ > MFA設定

メールアドレス認証

メールアドレス1 ご登録のメールアドレスが表示されます

完了 : 2025-05-08 14:17:42

メールアドレス2

MFA設定

MFAオプション ☐ 無効

☒ 有効

i MFA認証を有効にするには、メールアドレス1の送信テストを完了させる必要があります。
メールアドレス1を変更するとMFA設定が無効になります。
[メールアドレスを設定・変更する](#)

▼MFA 設定後の会員サイトログインについて

会員サイトで MFA 設定後、あらためてログインする際は、以下のような流れになります。

MFA 機能有効時の会員サイトログインフロー

1. 会員サイトログイン画面より、会員 ID とパスワードを入力し、ログインボタンを押すと、MFA メール送信画面が表示され、ご登録のメールアドレス宛に「MFA 認証メール」が送信されます。

受信した認証メールの本文に記載の URL にアクセスするか、認証コードを入力してください。

(ここではログインしたブラウザ/IP と同じブラウザ/IP で開く必要があります。)

認証完了画面が表示され、数秒で自動で閉じます。

※認証メールには 10 分以内に URL にアクセスし、認証完了が必要です。認証コードの有効期限も 10 分で、5 回間違えるとコードが無効になります。

※認証失敗画面が表示される場合、認証有効時間が経過しているか、異なる IP アドレスのネットワーク、異なるブラウザで認証をしている可能性が考えられます。



※メールアドレス 1 でメールが確認できない場合、メールアドレス 2 の送信テストを完了させていればテキストリンクをクリックすることでメールアドレス 2 に認証メールを送信することが可能です。

※メールアドレス 2 に認証メールを送った場合、メールアドレス 1 宛に送信された認証 URL と認証コードは無効となります。

2. 無事認証できれば、ログインが完了します。